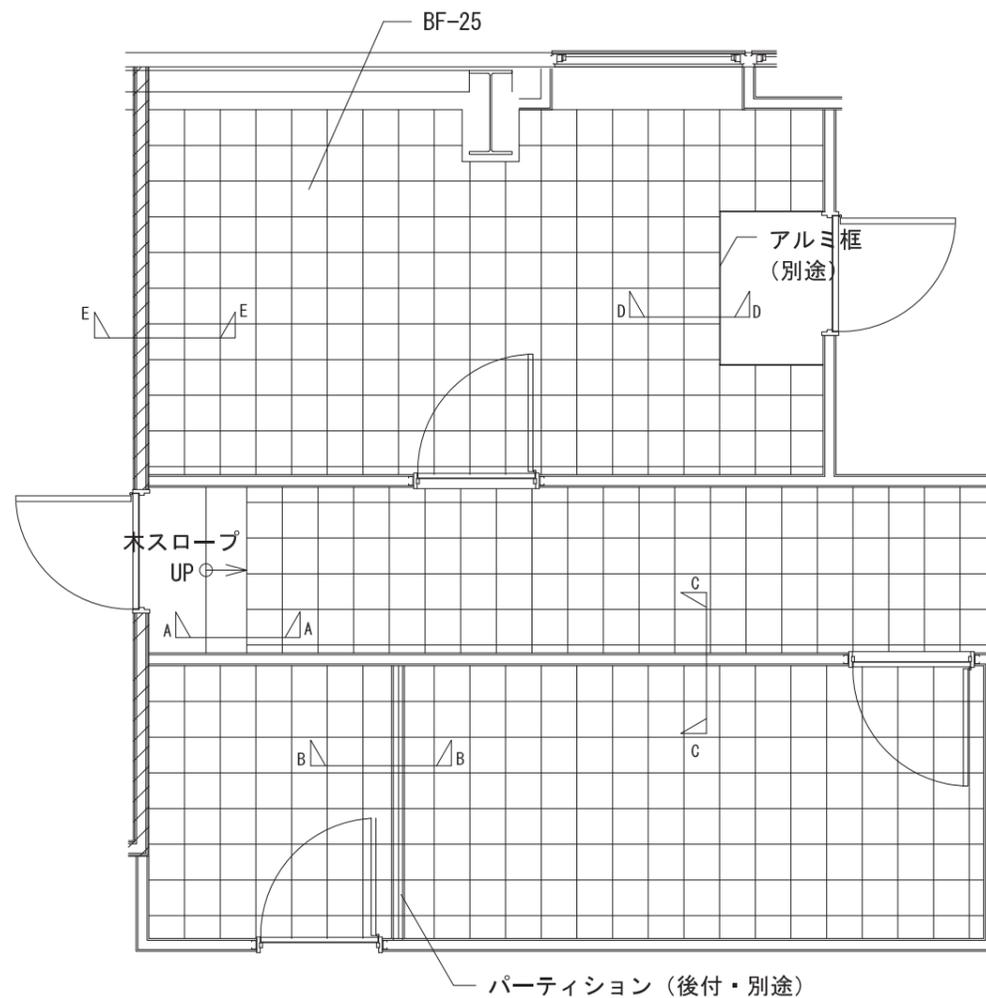
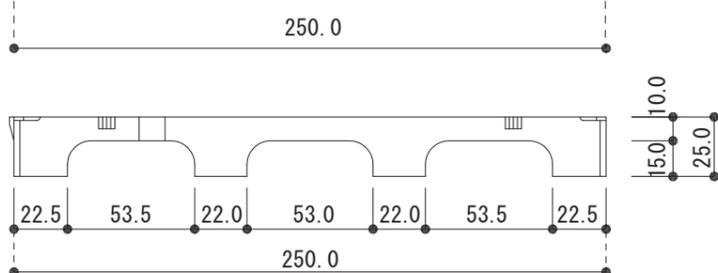
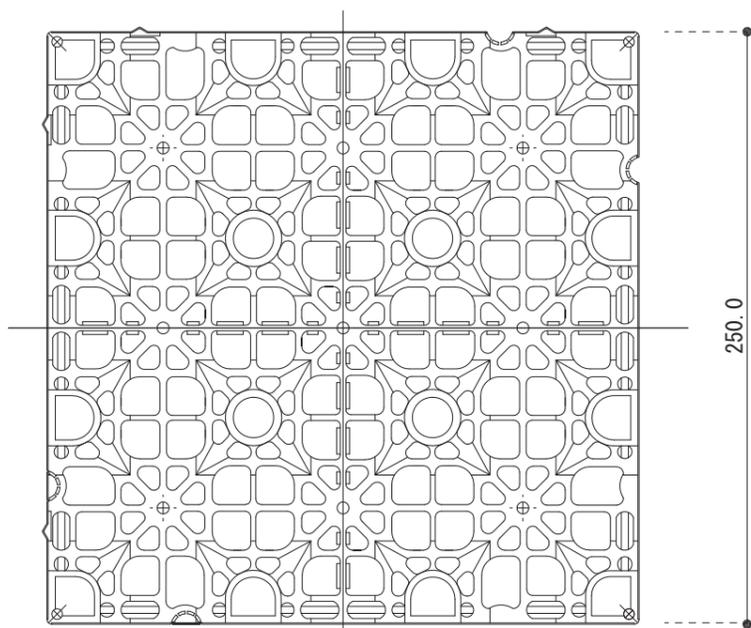
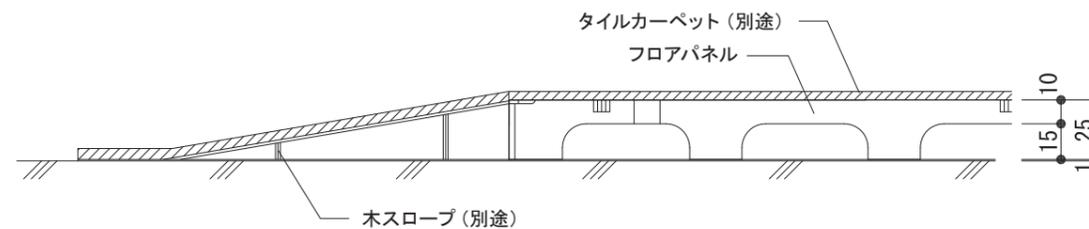
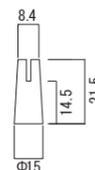


BF-25 平面図 S=1/3

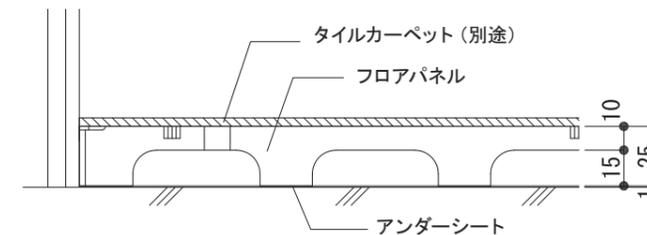


平面図 (割付例) S=1/50

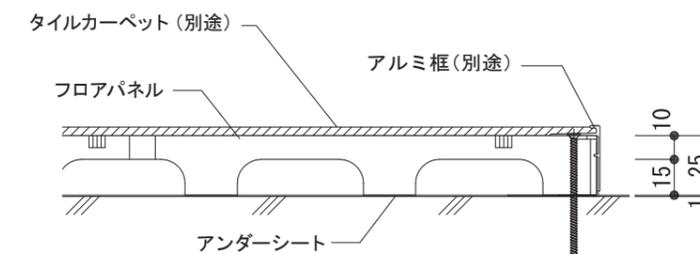
補助脚 S=10/26



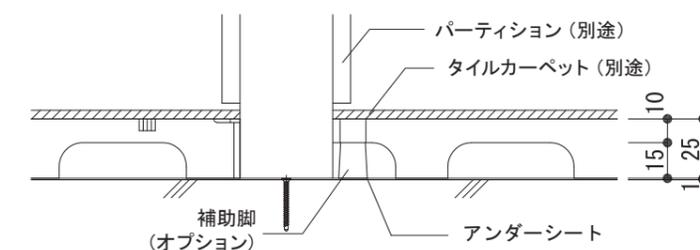
A-A断面図 S=1/3



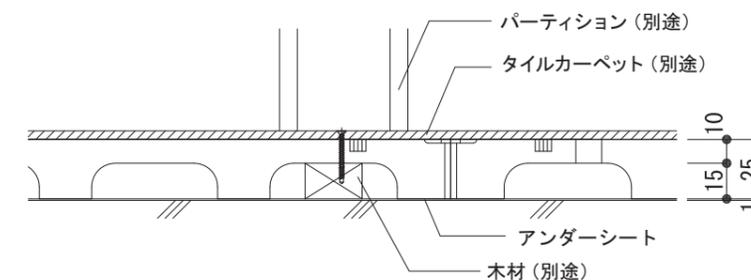
E-E断面図 S=1/3



D-D断面図 S=1/3



C-C断面図 S=1/3



B-B断面図 S=1/3

STEPLINE

ステップライン株式会社
〒105-0001 東京都港区虎ノ門4-1-10 青木ビル6F

品名・形式:
樹脂製OAフロア
置きタイプ **BF-25**

図面名称:
平面図、断面納まり図

縮尺:

A3

作成日:

R6.10.08

備考:

仕様: 本体パネル
タイプ: W250×D250×H25
耐荷重性能: 3000N

材質: 再生ポリプロピレン
サイズ: W249×D249×H25
重量: 約6.2kg/m²

副資材:
アンダーシート 専用補助脚
連結ジョイント

オプション副資材:
木スロープ
アルミ框

仕上げ材:
ビニルタイル (オプション)
タイルカーペット (オプション)

ステップライン株式会社 殿

フリーアクセスフロアBF25の
諸性能試験に関する報告書

2021年 1月 25日

ものづくり大学技能工芸学部
建設学科 高橋研究室



〒361-0038

埼玉県行田市前谷333

tel. & fax. 048(564)3867

JIS A 1450(2015)試験報告書 目次

試験体数 1種

・試験体名 BF25

仕様 置敷式フリーアクセスフロア 3000N用

試験体の仕上り高さ 32.5mm (クッションシート(厚1.0mm),
タイルカーペット(厚6.5mm)を含む)

試験項目 1種

・静荷重試験(1ユニット)

報告

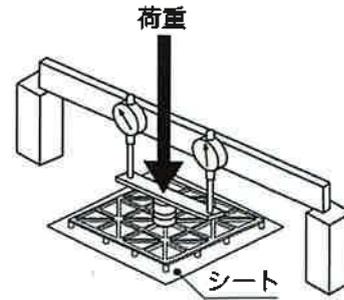
		ページ
1. BF25		
1. 1. 静荷重試験(1ユニット)	-----	1
1. 2. 静荷重試験状況	-----	2
1. 3. 試験体図	-----	3

1. 1. 静荷重試験(1ユニット)報告書 BF25

JIS A 1450による静荷重試験の結果を報告する。

日時 2020年 12月 24日

場所 ものつくり大学



方法 JIS A 1450による静荷重試験

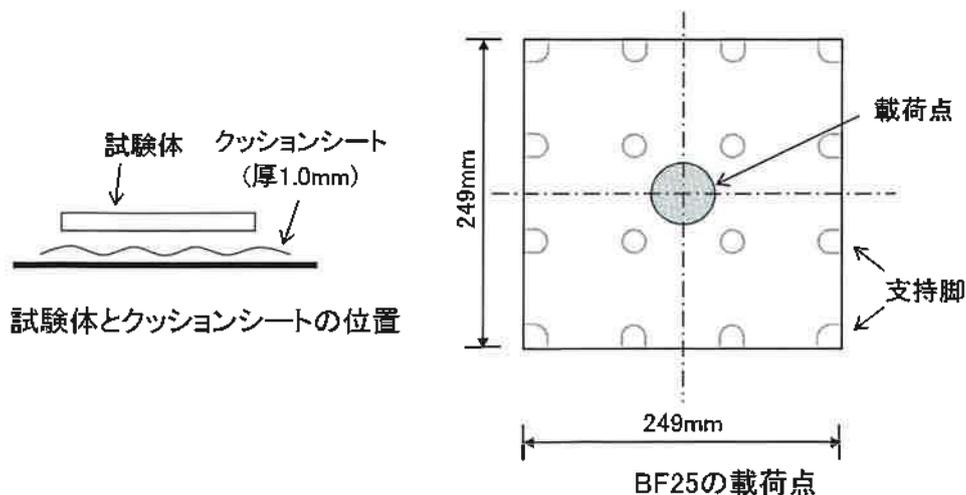
- 1) 試験体を荷重試験機にセットして、200N載荷し1分後の変位を零点とする。
- 2) 所定荷重を載荷したときの変形量を測定する。
- 3) 荷重を200Nに戻して1分後の残留変形を測定する。
 - ・載荷点はユニットの最弱部とする。
 - ・載荷速度は2000N/分とする。
 - ・載荷子はφ50mmの球座つきとする。

- 設定
- 1) 試験体の名称 BF25
 - 2) 試験体の仕上がり高さ 26.0mm(表面仕上げ材なし, クッションシート(厚1.0mm)あり)
 - 3) 試験体の設置 1ユニット
 - 4) 試験体の固定 試験機のフレーム上に敷いたクッションシート(厚1.0mm)上に設置
固定はしていない
 - 5) 載荷点 試験体中央(下図参照)
 - 6) 所定荷重 3000N

- 評価
- ・所定荷重のときの変形量: 5.0mm以下とする
 - ・残留変形量: 3.0mm以下とする

結果	試験体	ユニットの高さ*	所定荷重の	残留変形量	観察
		(mm)	ときの変形量 (mm)	(mm)	
	1	25.0	3.16	0.58	試験体の損傷なし, クッションシートの部分的なへこみや切断あり
	2	25.0	2.90	0.38	試験体の損傷なし, クッションシートの部分的なへこみや切断あり
	3	25.0	2.86	0.39	試験体の損傷なし, クッションシートの部分的なへこみや切断あり

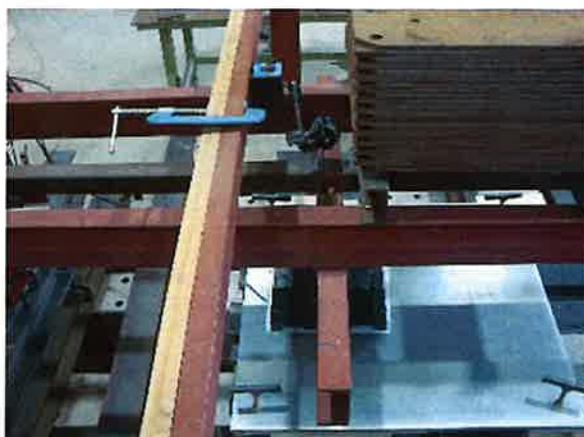
※ユニット高さは表面仕上げ材およびクッションシートを含まない高さ



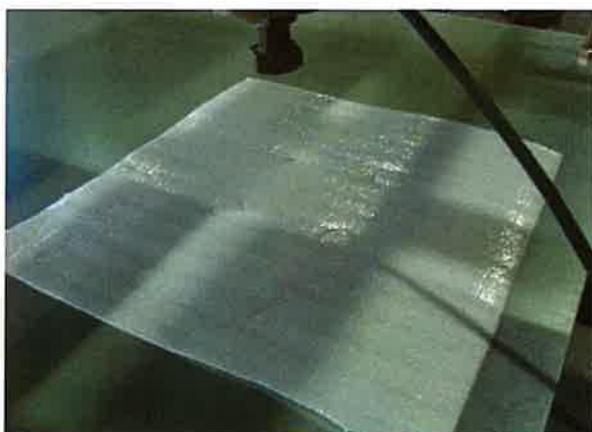
1. 2. 静荷重試験状況 BF25



試験体1



試験体1



試験体1の試験後のクッションシート

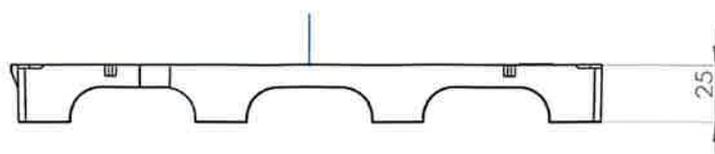
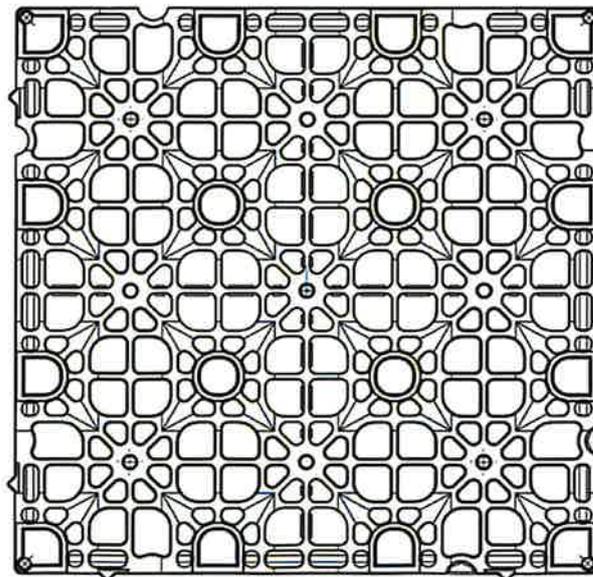
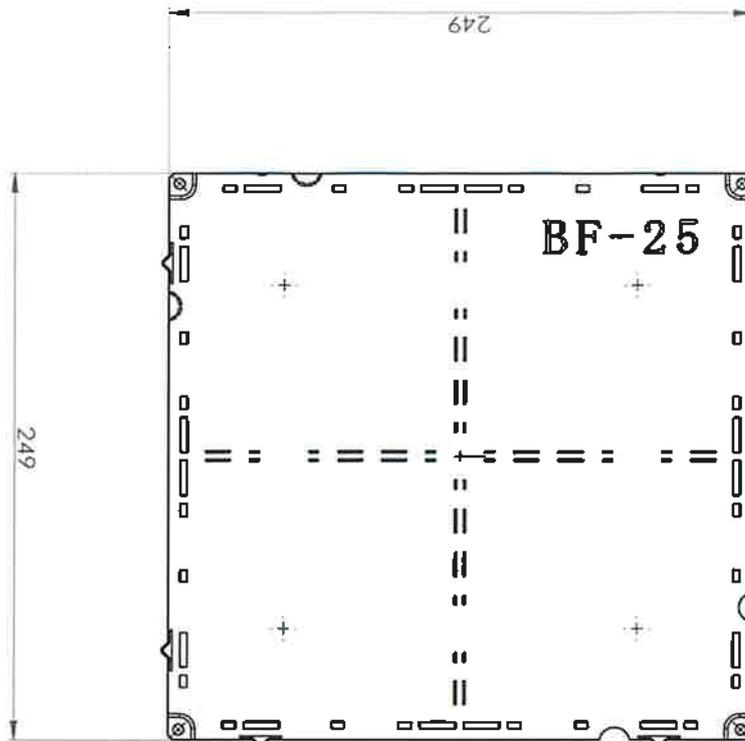


試験体2

以上

1. 3. 試験体図

BF25



以上

ステップライン株式会社 御中

フリーアクセスフロアの
衝撃試験に関する報告書

2023年 9月 25日
ものづくり大学技能工芸学部
建設学科 高橋研究室

〒361-0038

埼玉県行田市前谷333

tel. & fax. 048(564)3867



JIS A 1450(2021)試験報告書 目次

試験体数 2種

・試験体の名称 BF-25

仕様 置敷式フリーアクセスフロア 3000N用

試験体の仕上り高さ 32.5mm (クッションシート(厚1.0mm),
タイルカーペット(厚6.5mm)を含む)

・試験体の名称 BF-73

仕様 置敷式フリーアクセスフロア 3000N用

試験体の仕上り高さ 80.5mm (クッションシート(厚1.0mm),
タイルカーペット(厚6.5mm)を含む)

試験項目 1種

・衝撃試験(4ユニット)

報 告		ページ
1. BF-25		
1. 1. 衝撃試験(4ユニット)	—	1
1. 2. 衝撃試験状況	—	2
1. 3. 試験体図	—	3
2. BF-73		
2. 1. 衝撃試験(4ユニット)	—	4
2. 2. 衝撃試験状況	—	5
2. 3. 試験体図	—	6

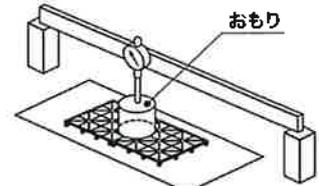
1. 1. 衝撃試験(4ユニット)報告書 BF-25

JIS A 1450による衝撃試験の結果を報告する。

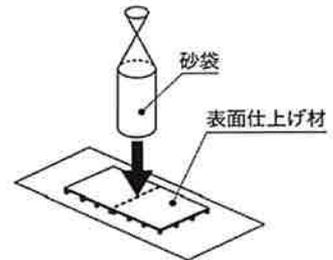
試験日 2023年 6月 12日

場所 ものつくり大学

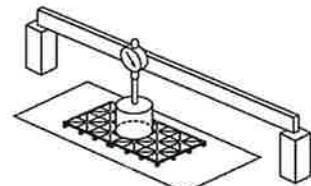
方法 JIS A 1450による衝撃試験
 1) 試験体を試験用フレームにセットし、200Nのおもりを載せ、その際の変位をゼロ点とする。
 2) おもりを取り除き、20kgの砂袋(底面の直径190mm)を400mmの高さから落下させる。
 3) 200Nのおもりを戻して残留変位を測定する。
 ・加撃点是最弱部とする。
 ・おもりの底面の直径は70mmとする。
 ・砂袋はもみほぐしたものとす。



ゼロ点設定(加撃前)



加撃



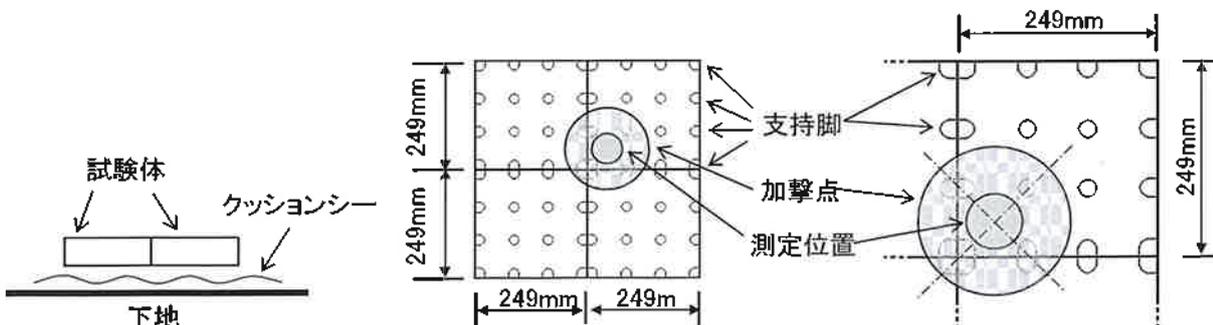
変形測定(加撃後)

設定 1)試験体の名称 BF-25
 2)試験体の仕上がり高さ 32.5mm
 3)試験体の設置 4ユニット。クッションシート(厚1mm)の上に試験体を設置(下図参照)。加撃時の試験体の横ずれ防止のために周囲に木製の枠を設置(次頁写真参照)。置き敷き(接着等による固定無し)
 4)試験体の固定 置き敷き(接着等による固定無し)
 5)加撃点 1ユニットの4つの支持脚で囲まれた範囲の中央(下図参照)。
 6)表面仕上げ材名 タイルカーペット(厚6.5mm)

評価 ・残留変形量:3.0mm以下とする
 ・目視による損傷の有無:ないこと

試験体	ユニットの高さ* (mm)	残留変形 (mm)	損傷の有無
1	25.0	0.02	損傷無し
2	25.0	0.12	損傷無し
3	25.0	0.05	損傷無し

※ユニット高さは表面仕上げ材およびクッションシートを含まない高さ



BF-25の加撃点

1. 2. 衝撃試験状況

BF-25



試験状況(加撃前), 仕上材なし(試験体1)



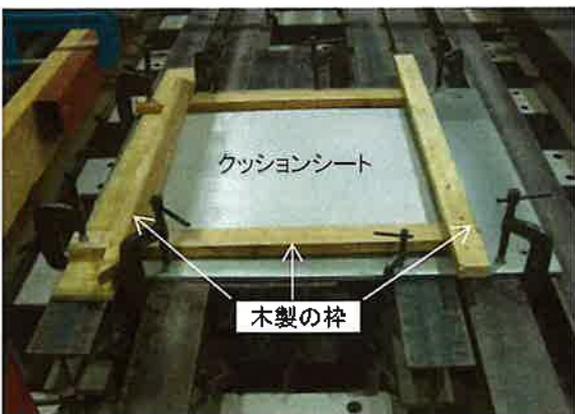
試験状況(加撃前), 仕上材なし(試験体1)



試験状況(加撃前), 仕上材あり(試験体1)



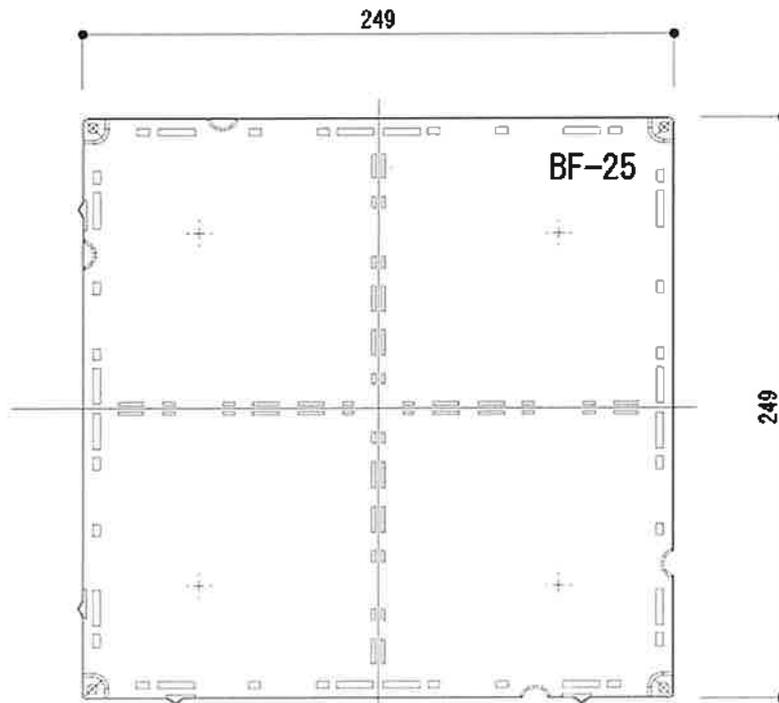
試験状況(加撃後), 仕上材なし(試験体1)



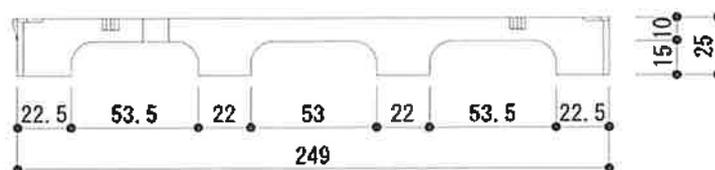
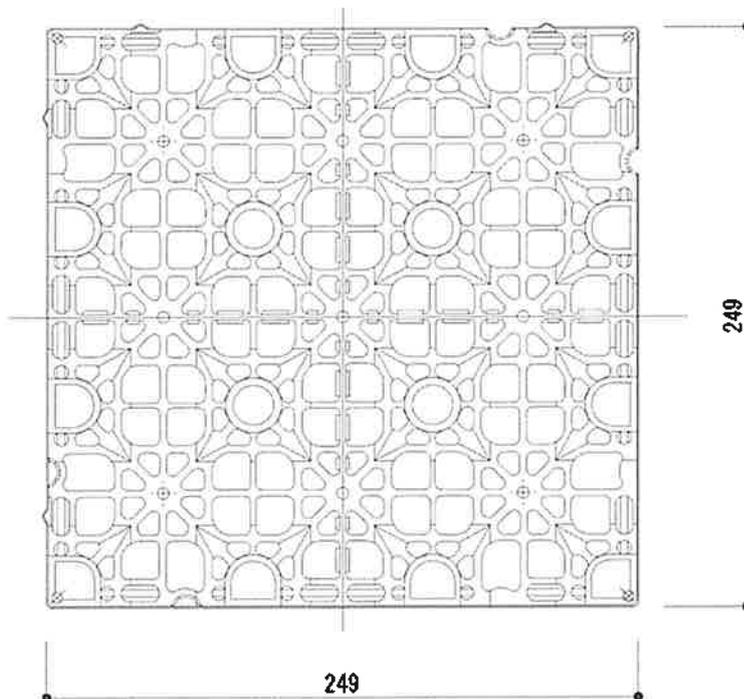
試験に使用したクッションシートと木製の枠

以上

1. 3. 試験体図 BF-25



BF-25 平面図 S=1/3



以上

ステップライン株式会社 殿

フリーアクセスフロアの ローリングロード試験結果 報告書

令和5年8月16日

床材料構法研究会



代表 横山 裕



〒152-0035 東京都目黒区自由が丘 2-4-20

携帯：090-7273-4241

1. 試験項目

フリーアクセスフロアのローリングロード試験

2. 試験方法

JIS A 1450 : 2015 の 6.4 に準拠

試験条件 所定荷重値 : 1,000N

往復数 : 5,000

走行速度 : 10m/分

3. 試験体他

BF-25

置敷タイプ

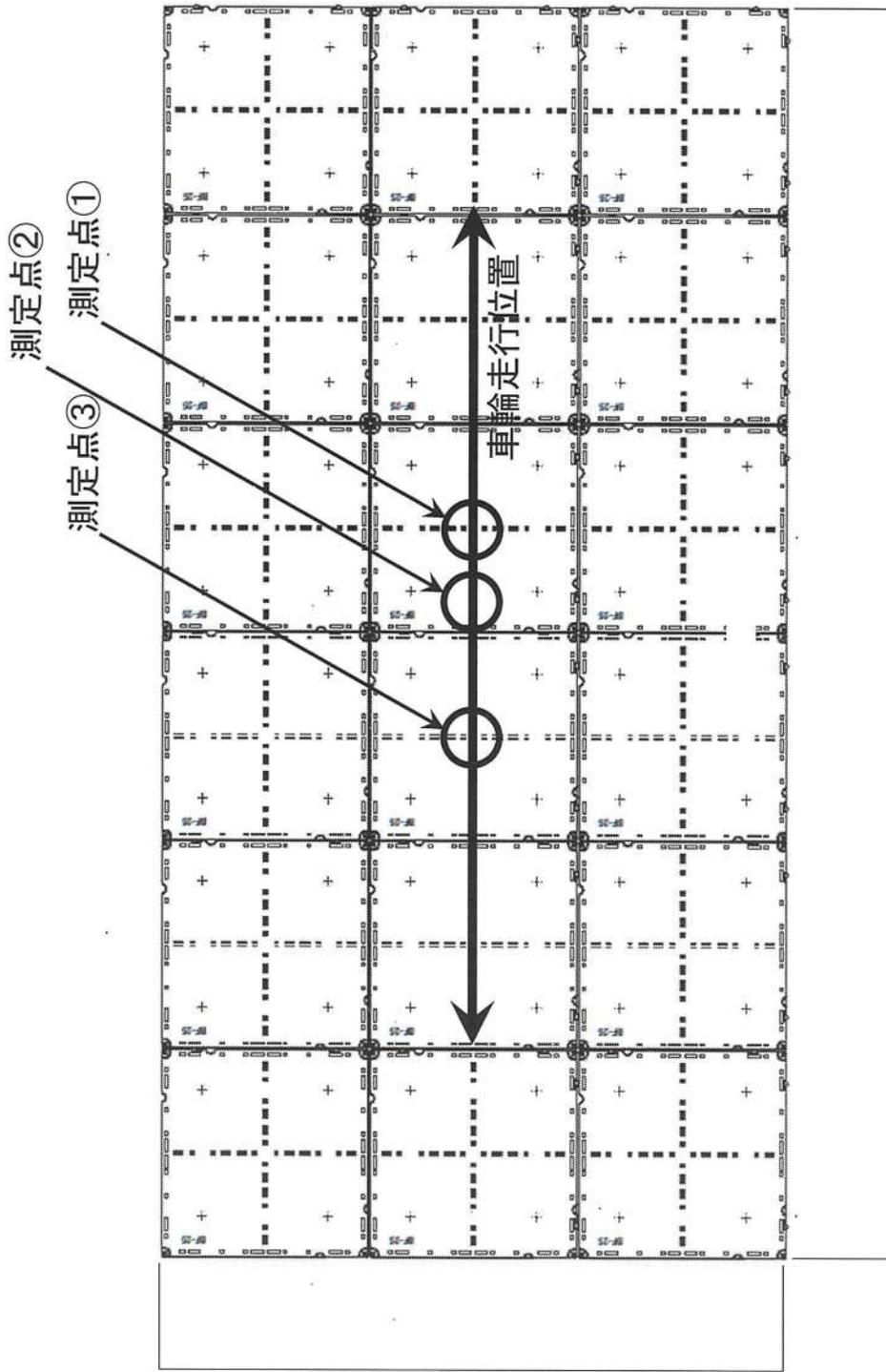
ユニット : 250mm × 250mm × H25mm

ユニット数 : $3 \times 6 = 18$ ユニット

アンダーシート : ポリプロピレン発泡体 1mm 厚

4. 試験体の設置状況および車輪走行位置, 測定点

添付図の通り



1,499

添付図 試験体の設置状況および車輪走行位置, 測定点

ローリングロード試験結果

試験体:BF-25

置敷タイプ

250mm×250mm×H25mm

試験日:令和5年4月18~19日

以下に、JIS A 1450に準拠して結果を示す

- a) 所定荷重値:1,000N
- b) 往復数:5000(走行速度:10m/分)
- c) 試験体のユニット数, 設置状況および負荷位置, 測定点:添付図参照
ユニット数:3×6=18ユニット
設置状況および負荷位置:添付図参照
測定点①~③の変形量を測定
- d) 車輪の直径, 幅及び硬さ:直径150mm, 幅30mm, 硬さ90HS
- e) ユニット高さ:25mm(タイルカーペット込みで31.5mm)
- f) 変形量:下表参照

測定点	変形量	備考
①	0.40mm	試験体上の車輪走行位置(添付図参照)に ローリングロードを載荷
②	0.55mm	
③	0.27mm	

g) 損傷の有無:なし

h) がたつきの有無:なし

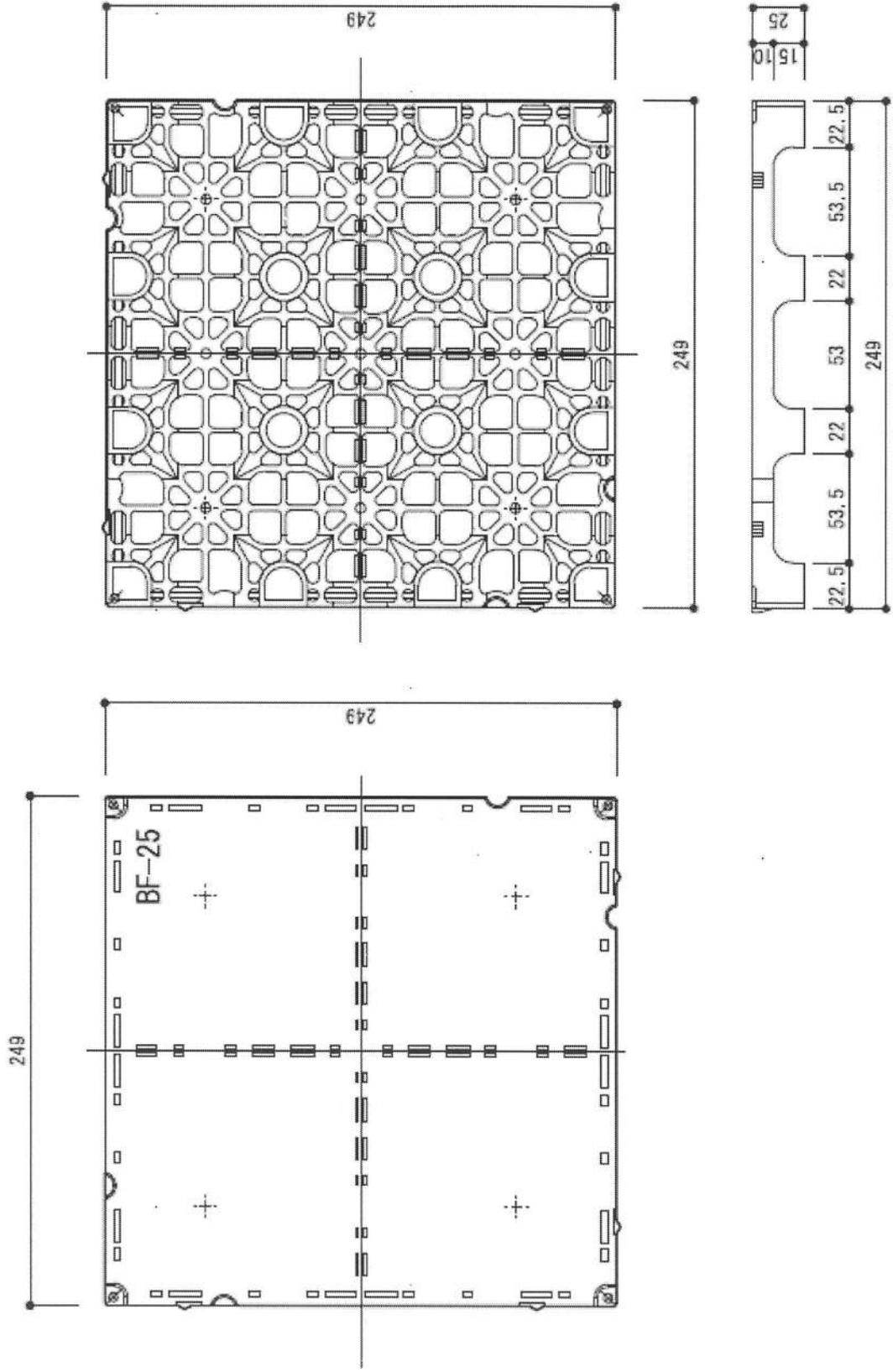
i) 表面仕上げ材名:6.5mm厚タイルカーペット(東リ製GA-100)
ピールアップボンド(東リ製エコGAセメント)で固定
アンダーシート:ポリプロピレン発泡体1mm厚

結果の評価

残留変形量:0.55mm

損傷の有無:なし

がたつきの有無:なし



試験体の概要

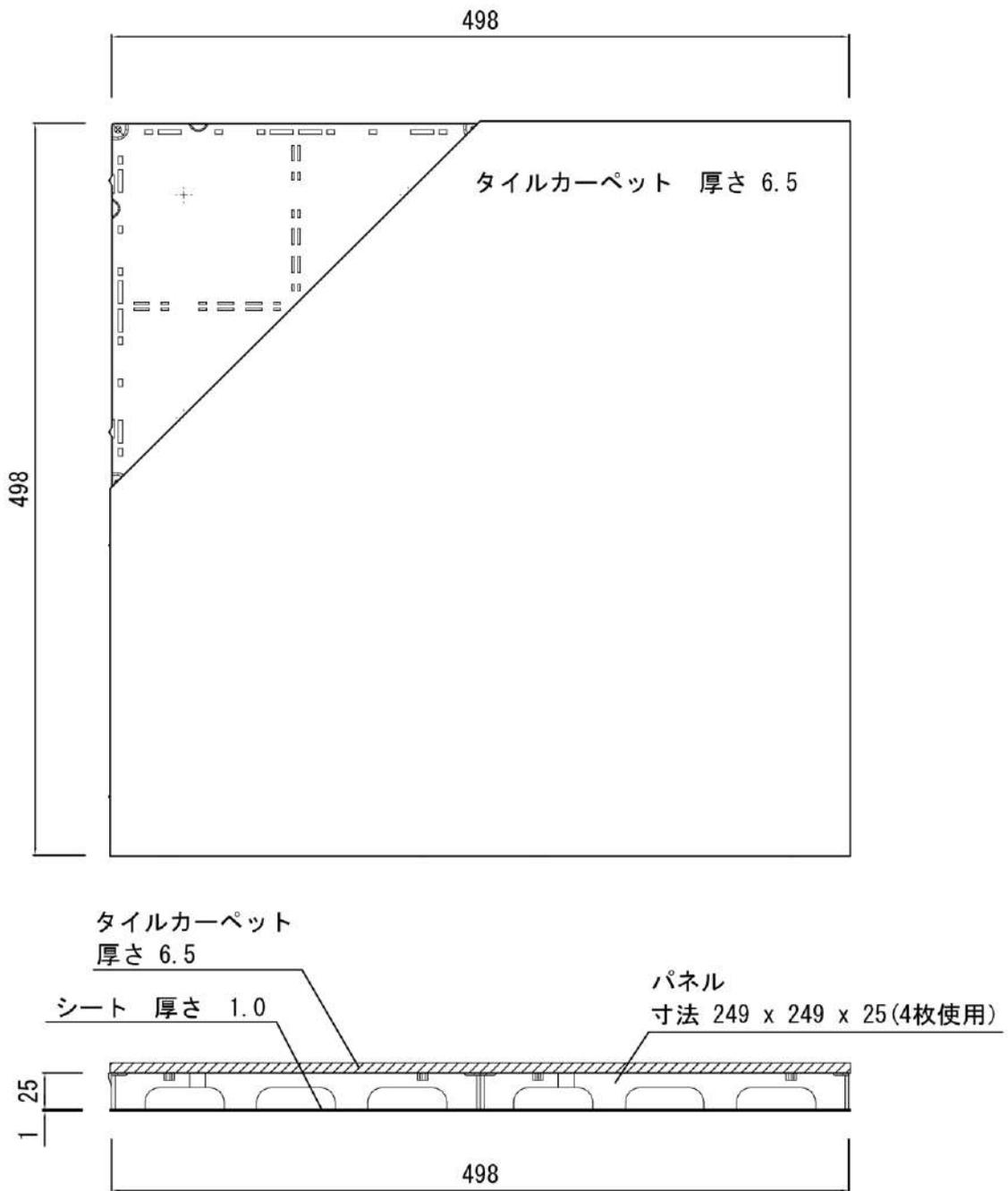
品質性能試験報告書



一般財団法人 建材試験センター
中央試験所長 真野 孝次
埼玉県草加市稲荷5丁目2番20号



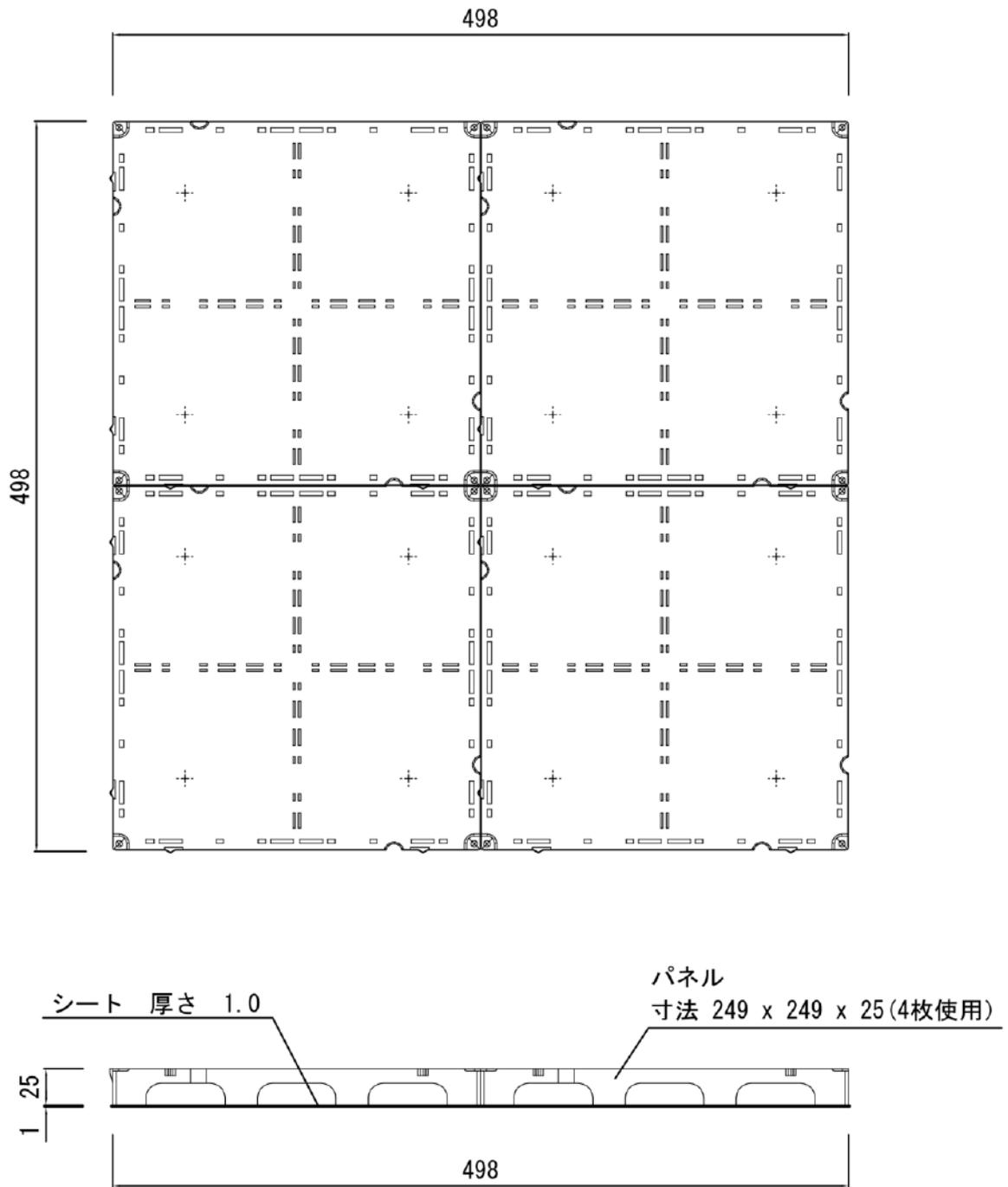
試験名称	フリーアクセスフロア「BF-25」の性能試験			
依頼者	名称：ステップライン株式会社 所在地：東京都港区虎ノ門 4-1-10 青木ビル 6階			
試験項目	帯電性, 漏えい抵抗			
試験体 (依頼者 提出資料)	種類	置敷式		
	寸法	498 mm×498 mm		
	ユニットの高さ	26 mm		
	構成材	パネル	249 mm×249 mm×25 mm	
		シート	クッションシート 1.0 mm	
	表面仕上げ材	タイルカーペット 厚さ 6.5 mm (帯電性試験で使用)		
	数量	各 1 体		
	参 照：図 1～図 3 (試験体)			
試験方法	JIS A 1450 (フリーアクセスフロア試験方法) 6.6 帯電性試験及び 6.7 漏えい抵抗試験に従って行った。			
試験結果	試験項目	最大帯電電位 (V)	半減時間 (ms)	U 値
	帯電性	-9	9999 以上	3.8
		10	9999 以上	
		9	9999 以上	
漏えい抵抗	漏えい抵抗値 (Ω)			
	5.0×10 ¹¹			
	(注) 試験は, 外部に委託して行った。			
試験期間	2023年 7月10日			
担当者	構造グループ 統括リーダー 上山 耕平 庄 司 秀 雄 菱 沼 匠 (主担当)			
試験場所	試験委託先：一般財団法人 カケンテストセンター 東京事業所 (埼玉県川口市幸町 1-7-22)			



(依頼者提出資料)

図 1 試験体 (帯電性試験)

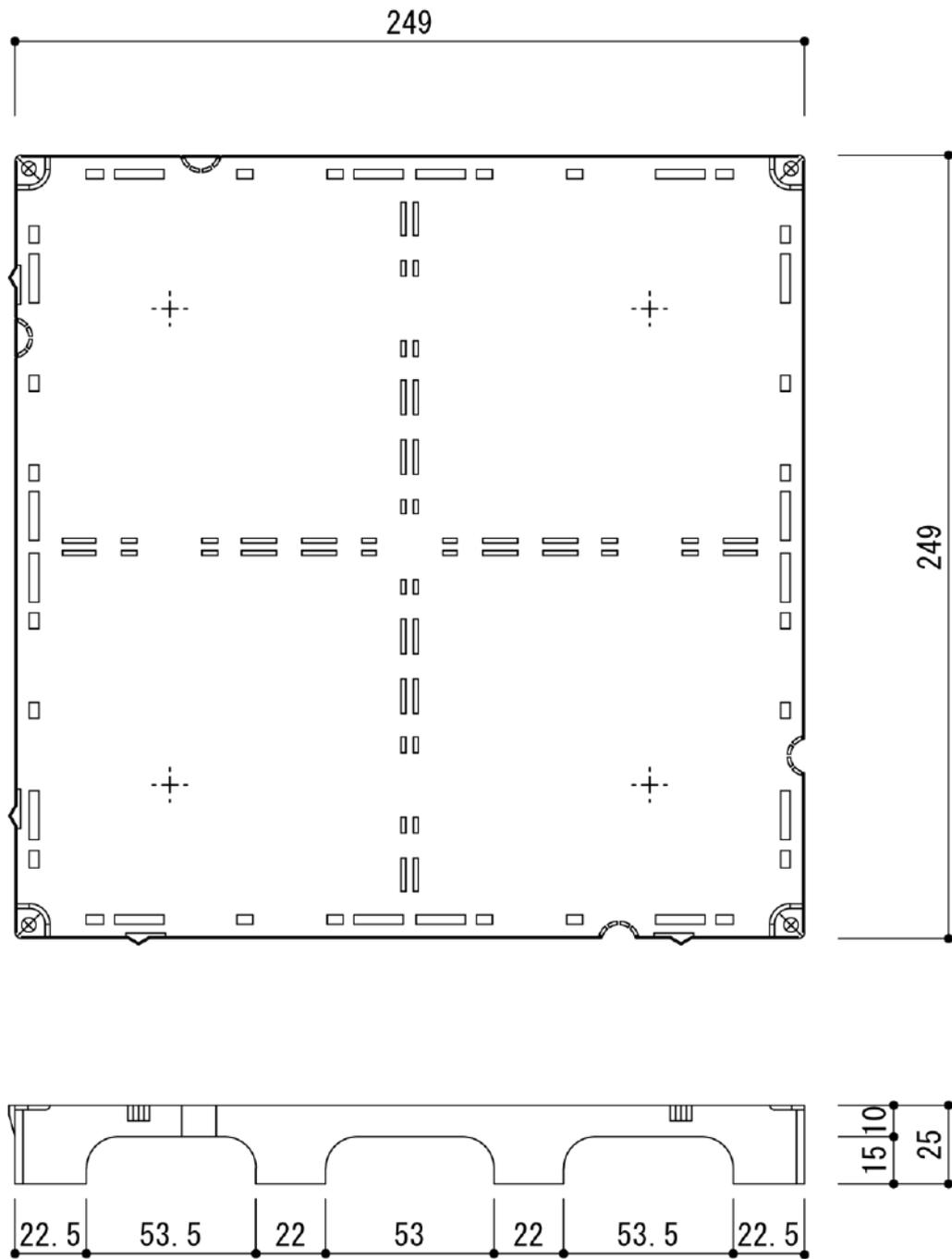
単位 mm



(依頼者提出資料)

図 2 試験体 (漏えい抵抗試験)

単位 mm



材質：ポリプロピレン

(依頼者提出資料)

図 3 試験体 (パネル)

以上

ステップライン株式会社 殿

フリーアクセスフロアの 振動試験結果 報告書

令和5年8月16日

床材料構法研究会



代表 横山 裕



〒152-0035 東京都目黒区自由が丘 2-4-20

携帯：090-7273-4241

1. 試験項目

フリーアクセスフロアの振動試験

2. 試験日

令和5年4月19日

3. 試験方法

JIS A 1450 : 2015 の 6.8 に準拠

4. 試験体および試験条件他(添付図参照)

試験体 : BF-25

置敷タイプ

250mm×250mm×H25mm

a) タイルカーペット上端までの高さ : 31.5mm

b) タイルカーペット

厚さ 6.5mm(東リ製 GA-100), ピールアップボンド(東リ製エコ GA セメント)で固定

c) アンダーレイ : ポリプロピレン発泡体 1mm 厚

試験条件 :

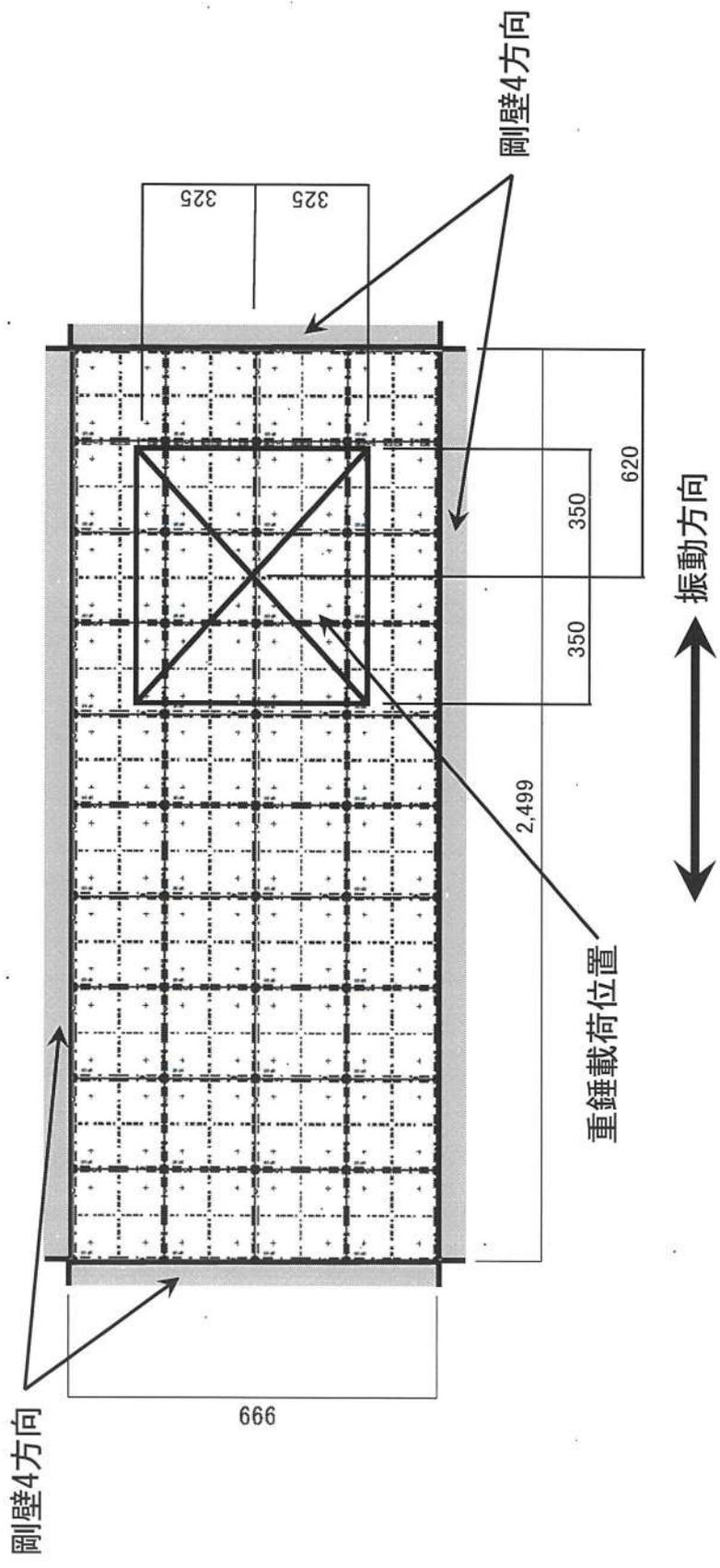
a) 所定のおもりの質量 : 350kg

b) 所定の加速度 : $1,000\text{cm/s}^2(1\text{G})$

c) 剛壁 : 4 方向

5. 測定項目

- ・加振後のパネルの脱落および試験体の損傷，隙間，水平移動，パネルのせり上がりなどを目視で観察し、ある場合はその状態を記録
- ・加振後のパネルのへこみの有無を目視で観察し、ある場合はへこみ量を直定規と隙間ゲージで測定



添付図 試験体の設置状況

振動試験結果

試験体：BF-25

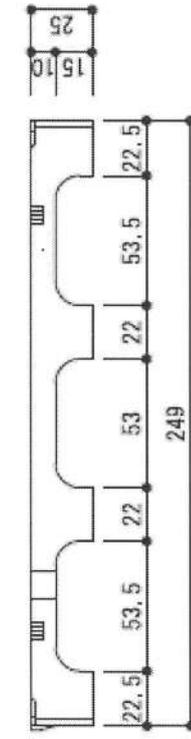
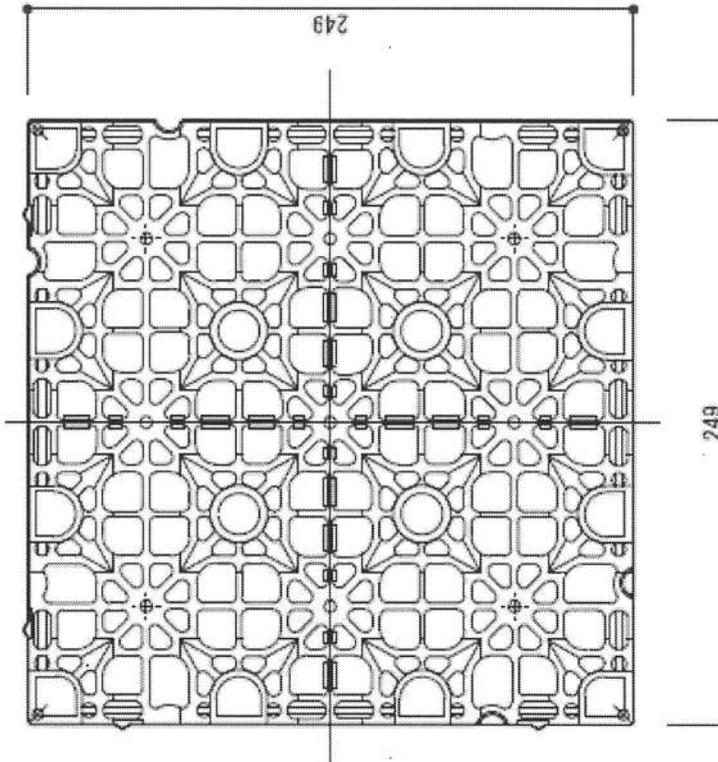
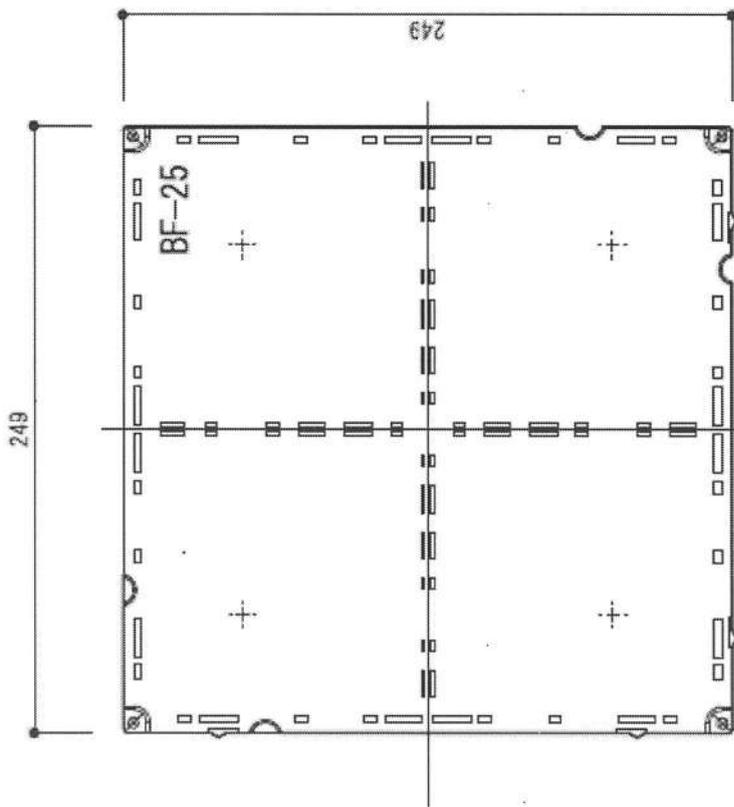
置敷タイプ

250mm×250mm×H25mm

- a) 所定のおもりの質量：350kg
- b) 所定の加速度：1,000cm/s²(1G)
- c) パネルの脱落及びせり上がり，試験体の損傷，隙間および水平移動(目視)の有無：なし
パネルのへこみの有無，へこみ量：なし
- d) ユニットの高さ及びユニットとおもりの位置関係
ユニット高さ：25mm
ユニットとおもりの位置関係：添付図参照
- e) 表面仕上げ材名及び固定方法：6.5mm 厚タイルカーペット(東リ製 GA-100)，ピールアップボンド(東リ製エコ GAセメント)で固定
- f) 試験体の設置状況(周囲壁の設置の有無および位置)：剛壁
4方向(添付図参照)

g) ゴム付き調整脚の材質, 硬度: エチレンプロピレンゴム,
硬さ 90HS

h) その他所見: なし



試験体の概要